

# 若手人材が輝く ロボット・ICT人材育成プログラム

## 事業概要

- 浜通り地域等におけるロボット・ICT人材の育成  
プログラミングやロボット技術の基礎教育、ロボット制御等の技術習得  
**福島大学や福島県ハイテクプラザ、南相馬市内ロボット関連企業等と連携した人材育成**
- 浜通り地域等におけるロボット産業振興に関する取組の促進、支援  
**南相馬ロボット産業協議会チームのWRS2020参加支援**
- 福島ロボットテストフィールド(RTF)を活用したロボット産業の振興



## 人材育成目標

- ロボット・ICT技術に関する知識を身につけ、**将来的な産業発展に寄与できる若手人材**
- ロボット・ICT技術を**高校生等に教育することのできる人材**

- ロボット・ICT教育の開催を年間10回以上  
参加人数 延べ年間100人以上
- 南相馬チーム(MISORA)のWRS2020参加に向けた操作技術支援を行い、  
災害対応標準性能評価チャレンジの競技において  
点数の獲得を目指す

受講生の理解度50%以上

**南相馬チーム(MISORA)が  
初出場し、決勝進出 結果2位！  
日本機械学会 会長賞  
審査員特別賞 実用化賞 受賞！**



## 2021年度活動

- **TA養成研修**  
会津大学、福島大学の学生への講師育成 (8月に2日間、延べ24名参加)
- **Pythonプログラミング演習**  
原町高校の生徒を対象 (8月に3日間、延べ67名参加) (12月にも2日間 開催予定)  
相馬農業高校・小高産業技術高校の生徒を対象 (9月~11月に4日間、延べ24名参加)
- **若手人材ロボット技術演習**  
小高産業技術高校の生徒、テクノアカデミー浜の学生を対象  
会津大学教員と南相馬ロボット産業協議会の連携によるロボット技術演習  
(9月に2日間、延べ28名参加) (11~12月にも6日間 開催予定)
- **南相馬チームへのWRS2020参加支援**  
WRS2020大会に向けたロボット操作技術支援、競技ルール等のサポート



## 2022年度以降の取組

- 若手人材のロボット・ICT技術の習得、**講師育成による教育体制の充実**
- 浜通り地域等における**ロボット産業振興に関する取組の促進、支援、更なる技術力の向上への取組の支援**
- **南相馬市・RTFを基盤とした更なる研究機関との連携、及びRTFを活用したロボット産業の振興**

